

平成22年度 “宝くじスポーツフェア”  
はつらつママさんバレーボール実施要綱

1 趣旨

バレーボールの世界大会、オリンピック等出場経験者を中心としたメンバーによる親善試合、バレーボール教室等を全国各地で行い、もって健全な家庭の育成と長寿社会に対応した明るいまちづくりに資するとともに、これらの事業を通じて宝くじの普及広報を行う。

2 実施方法

(1) 事業の名称

この事業の名称は“宝くじスポーツフェア”はつらつママさんバレーボールという。

(2) 開催

この事業は平成22年度においては全国10箇所程度の地方公共団体で開催する。

(3) 開催地

財団法人自治総合センターが開催希望の都道府県と協議して定める。

(4) 主催者

開催地の都道府県、市町村及び財団法人自治総合センター

(5) 協力

財団法人日本バレーボール協会

(6) 後援

開催都道府県教育委員会及び開催市町村教育委員会等

(7) 時期

平成22年度中の日曜日、祝祭日を含む2日間（2日目が休日になるよう設定）

(8) 会場

①各会場の確保：事業当日2日間と前日を含め全3日間

②施設要件

公立体育館等（600席以上の固定席を有していること、また、2面以上のコートを有していること。）

3 事業の内容

(1) バレーボール指導者クリニック 120分

派遣選手3名が開催地のバレーボール指導者や関係者等を対象にクリニックを行う。

(2) バレーボール教室 120分

開催地のママさんバレーボールチームを中心に技術指導を行う。

(3) アトラクション 25分

派遣選手と開催地の方々の参加型アトラクションを行う。

(4) フレンドリー・マッチ（親善試合） 概ね90分

ドリームチームと開催地の3チームにより勝敗を競う。

(5) ドリーム抽選会 10分

来場者を対象にプレゼント賞品の抽選会を行う。

4 出場予定選手

財団法人バレーボール協会が推薦するオリンピックメダリスト、世界大会出場者、全日本チーム経験者などから、12名の選手を選出する。

5 日程（予定）

〈第1日目〉

14:00～16:00 バレーボール指導者クリニック

〈第2日目〉

9:30～11:45 記念撮影・バレーボール教室

12:20～12:30 オープニング・アクト

(地元で活躍する団体のステージ)

12:30～12:50 開会式

12:50～13:15 アトラクション

13:15～14:40 フレンドリー・マッチ

14:40～14:50 ドリーム抽選会

14:50～15:00 表彰式、閉会式

6 経費

この事業の実施に要する経費は原則として財団法人自治総合センターが負担するが、次の7に掲げる業務に要する経費は開催地の負担とする。

7 開催地の主たる業務

(1) 会場及び付帯施設・設備の提供と運営

(2) 音響設備の設置

(ただし、会場に備え付けのもので対応できない場合に限る。)

(3) 運営スタッフの提供

(4) 参加者、出場者の募集と管理

(5) 開催告知及び観客の動員

(ただし、告知用のポスター・チラシは、財団法人自治総合センターで作成し提供する。)

(6) 選手等の送迎(最寄り駅あるいは空港から会場の間等)

(ただし、2日間の選手送迎用のバス1台分は、財団法人自治総合センターにおいて負担、それ以外は、開催地の負担とする。)

(7) 選手・スタッフの昼食等手配

## 8 事業の実施

開催地の都道府県及び市町村は、この事業が円滑に実施されるよう積極的に協力するものとする。特に広報誌への掲載、ポスターの掲示、チラシの配付等事業の周知宣伝等を通じ入場者の確保を図るものとする。

## 9 宝くじの普及広報

主催者は開催会場及び関係印刷物に宝くじに関する表示をする等宝くじの普及広報を行うものとする。